



日刊 動力労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.10.9

No. 3473

さらに、団結をさらに固めて!

大会で活発な討論

(今日は、代議員の発言を掲載しました)

るのもJR-JR総連体制による動力千葉排除攻撃だ。粉砕するまで闘う。



ことなく聞いてゆく。

津田沼・山田代議員

・十二月にダイヤ改正があるということだがこうなのか。
・来年三月のダイヤ改で中野から乗務員を送り込むのではないかとされているがどうなのか。



幕張・宇田川代議員

・支部青年部長に五%カットがきた。青年部長だからカットがきた。犠牲の対象になるのではないか。



新小岩・君塚代議員

・転勤してきた運転士が、七月一日から動力千葉に入ってきた。さらに増やしていきたい。

・出向について、新小岩では一人出ているが、関東支社内では出していない所もある。組合として見通しが甘かったのではないか。
・差別的な昇進試験については廃止させるべきだ。



総武・長田代議員

・強制配転が固定化されて早くも二年経った。なんとか早く穴をあけたい。われわれが「塩漬け」されてい



佐倉・宮内代議員

・日本は今、戦争できる体制へ進んでいる。物販で新潟を回った時、取り組んでくれたところでは戦争について大変関心が高かった。佐倉も反戦闘争の一端を担っていききたい。
・佐倉の将来についてはどうか。
・検修要員を増やしてもらいたい。
・青年部の年齢引き上げで色々な声が出ている。



木更津・斉藤代議員

・強制配転問題で、地労委などの闘いを組んでいるがさらにどう闘いをするかが求められている。
・で、動力千葉を守り抜いてきた人達の退職金などを整備すべきだ。



京葉・深見代議員

・支部の問題や予科生の問題等について、支部間や同期などのつながりが重要になってきている。
・被解雇者の賃金で、原職との差が開いてきている。色々検討したほうがいいのではないか。



銚子・錦織代議員

・解雇者の決意を聞き、気持ちに胸にしました。なんとしても職場に奪還し、JR体制を打倒しなければなら
・六月二日に支部結成十周年を記念してパーベキューを行い、記念品を配ったりした。さらに家族会も結成



千葉転・五十嵐代議員

・異常時の勤務について、台風の時など早く出てこいと言ったり、アケで五時間も待たされた。一定の目安などがいいのか。



乗務員・檜垣代議員

・構内などで一部限定免許で乗っているが、免許を持つっている組合員は乗務員分科に入って一緒にやっても



営業・永井代議員

・営業分科結成へ準備を進めている。営業では、労働条件などがあまいところがある。そこをなんとか突破して頑張りたい。



幕張・関代議員

・三・六協定が切れるが、どのようになるのか。昨年は勤務変更などが行われた。
・住田は五万人にするとおっしゃっているし、仕業なども廃止するのではないかとされている。三・六協定を切つていけば超勤もできず苦しむのは当局だ。
・昇進試験は学科で受かっても面接で終わらだ。一番いいのは廃止だ。面接だけでも廃止するべきだ。
・中江選挙を闘ってきたが、一度中江さんに来てもらい、挨拶してもらいたい。

10.13 三里塚へ